

地域活動

【地域の事業所インタビュー活動について】報告

～ 浜松市立東部中学校 1年生の総合的な学習「地域調査学習」参加レポート ～

2024年11月1日

浜松塩業株式会社 社員 N.W

10月2日、浜松市立東部中学校で1年生向け地元事業所インタビュー活動に参加しました。この活動の目的は、地元事業所へのインタビューを通して、

1. 職業への関心を高め、自分の将来の進路や適性について考えようとする態度を育てる。
2. 人との接し方、マナー、公衆道徳を実践的に学ぶ。
3. 社会人として求められる能力に気付くことが出来る。
4. 浜松の事業所が浜松をよりよくするためにどのような活動をしているかを知り、自身の探求学習に生かすことができる。

上記4つの柱で、中学1年生に気付きと学びの機会として行われました。

体育館に25の事業所が各ブースに分かれ、約7分間の説明時間×4回を実施、その後、生徒さんたちからの質問を受け付ける形式で行われ、10人×4回、約40名の生徒さんが弊社のブースに来てくれました。



弊社は社名から『塩』の会社だと分かりますが、地元の生徒さんたちには、今まであまりなじみのない会社だったと思います。今回は、貴重な機会として、浜松塩業の地域社会での役割、塩の用途等を生徒さんや先生方に知ってもらうことができたのではないかと考えております。

参加してくれた生徒さんたちの真剣な眼差しと、「校内では食べないでね。」と塩タブレットを

渡したときの嬉しそうな表情が印象的でした。

自分たちの住んでいる近くに『塩』の会社があったのだと、記憶に残ってくれたら嬉しいです。

今後もこのような機会がありましたら、積極的に参加して、皆さんに『塩』のことを知っていただきたいと考えております。私も中学生の皆さんの熱意に負けないように『塩』のことをさらに追求したいと改めて感じました。最後になりますが、今回、お招きいただいた東部中学校の先生方には心から感謝申し上げます。